

令和6年度第5回日進市わたしのまちのしあわせづくり委員会 議事録

日 時	令和7年3月24日（月） 午前10時から11時まで
場 所	日進市役所南庁舎2階第5会議室
出 席 者	佐野 治（委員長）、吉井 竜良、小池 由成、鈴木 智恵子、鈴木 国弘、稲垣 幸子、寺田 裕美、櫻井 かおり、中島 五郎、牛田 由美子、村野 政章
欠 席 者	藤井 勉、椎葉 梢
事 務 局	祖父江 直文（福祉部長）、高見 紀子（福祉部次長兼地域福祉課長） 野村 圭一（地域福祉課課長補佐）、藤田 綾子（地域福祉課兼保険年金課総括保健師）、櫻木 順子（地域福祉課地域支援係長）、 小倉 懸自（地域福祉課地域支援係主査）、春名 俊和（地域福祉課福祉相談係主任）、上野 慎也（地域福祉課福祉政策係主事）、 天野 典幸（日進市社会福祉協議会包括支援課長）
傍聴の可否	可
傍聴の有無	有（5名）
次 第	1 あいさつ 2 議題 第2期にっしん幸せまちづくりプランについて 3 報告 にっしん助け合いリビングラボについて 4 その他
配 布 資 料	・次第 ・委員名簿および事務局名簿 資料1 第2期にっしん幸せまちづくりプラン（案） 資料2 第2期にっしん幸せまちづくりプラン（案） パブリックコメント結果 資料3 第2期にっしん幸せまちづくりプラン（案） 主な修正一覧

発 言 者	内 容
	1 委員長あいさつ
	2 議題
委 員 長	それでは、議題に入りたいと思います。「第2期にっしん幸せまちづくりプランについて」、事務局から説明をお願いします。
事 務 局 ( 市 )	(資料1、2、3について説明)
委 員 長	説明内容について、何か御質問、御意見等がございましたら、発言をお願いします。
委 員	パブリックコメントの実施方法について、どのように周知を行ったのでしょうか。

発 言 者	内 容
事 務 局 ( 市 )	市広報及び市ホームページでの周知に加え、公共施設への資料設置により意見を募集しました。
委 員	意見数が少ない印象ですが、一般的な件数なのでしょうか。
事 務 局 ( 市 )	計画の種類によって寄せられる意見数は異なると思います。
委 員	資料に加えられた用語解説について、紙だと読みながら参照しやすいが、電子データで閲覧する場合は用語解説に気づかずに読むのを断念してしまうことがあるのではないかと思います。そのため、文末に用語解説があることを本文中で示すなど、工夫してはいかがでしょうか。
委 員	重層的支援体制整備事業について、進行管理に伴う評価をどのように実施するか気にしています。また、資料2のNo3について、日常生活圏域と民生委員の担当区割りのずれについて、市の考え方で検討とあるため、見通しがあればお聞かせください。
委 員	令和7年4月の機構改革に伴い、福社会館が福祉部から地域共生課(旧市民協働課)に移管することになります。にぎわい交流館とともに、資料1の63ページに記載があるように、福社会館が拠点となって地域福祉を支える人づくりや活動支援を担っていくのではないかと考えています。しかし、具体的なことは今後とは言え、まだ見えていないことが多いのが気がかりな点です。
委 員	重層的支援体制整備事業について、定期的に支援会議は実施されるのか教えてください。また、再犯防止推進計画に関して、居住支援の体制について教えてください。
委 員	<p>計画の推進体制を気にしています。所属する法人では市の指定管理者として、にっしん子育て総合支援センターを運営していますが、重層的支援体制整備事業推進計画に位置付けられています。相談対象として想定されるのは子育て世代になりますが、それ以外の世代が集う場所である福社会館と連携していきたいと考えています。</p> <p>また、地域課題が見つかった場合に、どのように専門相談へと進んでいくのかという点も気にしています。一つの分野であれば従来通りの対応で相談が行われると思いますが、複数分野にまたがる場合の支援方法が見える化されると良いのではないかと考えています。</p>
委 員	パブリックコメントの件数が少ない印象です。実際に計画に沿って事業を行った際のフィードバックしながら進めていく必要があると思います。
委 員	先ほど話に上がりました相談のつなげ方について、学校現場では担当のスクールソーシャルワーカーから私につなげてもらう形で進めていて、共有をする中で複合的な課題に直面したときに各担当と協力しながら解決方法を探っていくのだろうと感じています。

発 言 者	内 容
	<p>パブリックコメントにヤングケアラーのことが記載されていますが、ヤングケアラーは本人がその環境を当たり前だと思い受け入れていることが多く、特に発見が難しい事象です。そのため、現場で相談を行う各担当が事象を理解した上で私につないでもらうこととなります。</p>
委 員 長	<p>御意見や御質問等ありがとうございました。事務局から回答をお願いします。</p>
事 務 局 ( 市 )	<p>用語解説について、目次で巻末に掲載していることを示していますが、そのほかの対応方法については確認してみます。</p> <p>重層的支援体制整備事業について、最も重要な点として、相談機関が相談を受けた際に、高齢、障害、こども、生活困窮など特定分野に留まらず他分野の課題や相談者だけでなく相談者の家族などに対しても視野を広げて相談対応していくことかと思えます。そのなかで、個別課題が生じたときに、解決に向けて福祉サービスではなく地域に協力を得て進めていく場合には、コミュニティーソーシャルワーカー（CSW）が個別課題から地域づくりにつなげていく役割を担います。個別課題を地域の受け皿につないでいく機能については、今後の日進市の課題となるのではないかと思います。また、重層的支援会議と支援会議の区分について、支援会議は具体的なケースが発生した際に関係機関で支援方法を検討する会議になりますが、重層的支援会議は継続的なケース支援などを行う場合に開催する会議となります。これらの会議とは別に、市及び日進市社会福祉協議会の関係機関が情報共有等を行う会議も定例で開催しています。重層的支援体制整備事業の進捗については、今後も本委員会で報告を行う内容もあるかと思えます。</p> <p>再犯防止推進計画について、所管が異なるため詳細を承知していませんが、会議等での内容からすると取組は進んでいない状況にあるようです。出所者の居住支援について、居住先の探し方などは把握していない状況のため、何らかの相談を受けた際に、協力できる方法を検討することとなります。</p> <p>福祉会館について、所管が変更となりますが、条例の規定上、老人福祉と児童福祉のほかに「住民活動の場の提供」があり、それを踏まえた上で福祉会館のあり方を庁内で検討していくこととなります。</p> <p>日常生活圏域と民生委員の担当区割りのずれについて、中部地域の一部において事象が生じているため、地域の事情や住民数などと同様に、改選時の担当区割りを検討する際の一要素になると聞いています。</p>
委 員 長	<p>ほかに全体的なことで質問はよろしいでしょうか。</p>
委 員	<p>にしん助け合いリビングラボの活動について、三つの活動が団体化して、その3団体がにぎわい交流館に団体登録をしてくれました。本</p>

発 言 者	内 容
	委員会と並行して参加してきましたが、活動が結実し始めているのを目にして、非常に嬉しく思っています。
委 員 長	地域福祉計画は分かりづらい計画ですが、他の計画と異なり住民参加が必ず入ります。リビングラボの活動のように、住民の活動が組織化されて、様々なニーズに合った団体が多く出てきて、地域の中で充足していくことが大きな目的となります。地域福祉計画は行政計画ですが、実際は行政が方向性を示し、その中で住民参加が行われることが求められています。また、評価ポイントとして、住民の参加度、連帯度、解決度の三つの評価指標があり、これが活動評価となります。リビングラボから活動が組織化されましたので、今後は社会福祉協議会のボランティアセンターに登録を行い、ボランティアに興味がある人たちとつながってけると良いなと思っています。
委 員	福社会館が、来年度から地域共生課（旧市民協働課）に移管することで、リビングラボの活動も含めて新たな連携などが生まれてくるのではないかと考えています。
事 務 局 （ 社 協 ）	リビングラボに参加の2団体は、すでに社協で活動登録をしています。残りの1団体については、地域でまちづくり協議会のような組織を形成していく方向性のため、社協としては活動支援という形で関わっています。 また、福社会館の所管変更について、今後も各担当者と協議しながら、市民との協働を意識して進めていきたいと考えています。
事 務 局 （ 市 ）	委員から話があった相談場所について、今年度、福社会館では福祉なんでも相談会を始めました。相談内容に応じて関係機関につなぐことをしていますが、今後は相談予約の際に内容が分かれば関係機関職員に同席してもらい、住所地に応じて相談場所を変えるなど、実施方法について検討していきます。 また、委員長から参加主体についての話がありましたが、資料1の99ページ以降に、各主体に期待する役割の記載があります。計画の内容と併せて周知を図っていきたいと考えています。
委 員 長	他に質問はよろしいでしょうか。 それでは、お諮りしますが、今回示されました「第2期にっしん幸せまちづくりプラン(案)」及びパブリックコメントの市の考えについて、本委員会で承認することに御異議ないでしょうか。
委 員	—異議なし—
委 員 長	ありがとうございます。 それでは、プラン等について御承認いただきました。また、今後、修正等については私が確認をさせていただきますので、御了承いただきたいと思います。

発 言 者	内 容
委 員 長	それでは、次第3「報告」に入ります。事務局から説明をお願いします。
事 務 局 ( 市 )	(資料1による説明)
委 員 長	ありがとうございます。 以上で本日の議事はすべて終了しましたので、進行を事務局に返します。
事 務 局 ( 市 )	今年度は5回に渡り、にっしん幸せまちづくりプラン策定に向けた協議を重ねていただきまして、誠にありがとうございました。最後になりますが、福祉部長から一言お礼を申し上げます。
事 務 局 ( 市 )	(福祉部長挨拶)
事 務 局 ( 市 )	以上で、令和6年度第5回日進市わたしのまちのしあわせづくり委員会は終了します。 本日は、ありがとうございました。
	閉会